



暮らしに役立つ情報満載

住まいのニュース

2019
11
vol.108

今月の特集

「長く付き合っていく土地」の見つけ方

長く付き合っていく土地を見つけるには

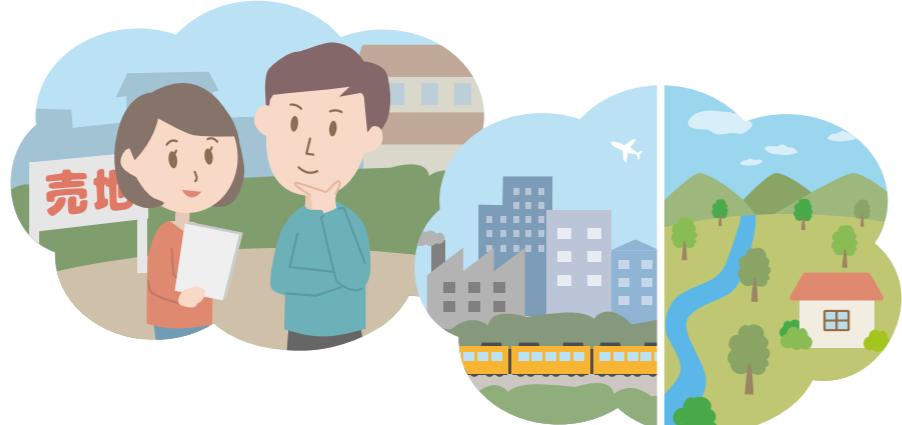
土地は、家や家族と同じく、長く付き合っていく存在ですが、家づくりに比べると不可逆的な要素が大きいものです。たとえば、家づくりは、家が建ったあとでもDIYやリフォームなど予算やアイディア次第によって、家族の現状に合わせて環境をつくりかえることができます。しかし、土地は、周辺に住む住民や土地柄、地形や気候、さらには土地開発など、多くの外的要因がつながって成り立つものであり、自らでつくりかえることはできません。

一度決めてしまったら、やり直しのききにくい土地探しにおいて、「長く付き合っていく土地」を見出すためのポイントがあります。それは、「不満の総和がもっとも小さい土地」に絞ることです。多くの場合、人々は土地探しの段階において、土地の「良い点」を見出そうとする傾向にあり、「悪い点」は見落したり、分かっていても目をつむことがあります。しかし、長く住まうことを前提に考えれば、不満の種をはじめに解消することが望ましいです。そのため、まずは土地に対して譲れない条件とそうでない条件を決めて、現地視察を通じて不満となる点を洗い出します。次に、特定された不満を解消し得る対処法について検討しましょ

う。もちろん、これらの対処法が自分のライフスタイルに大きな負担となるのであれば、土地探しの選択肢から外してしまって構わないでしょう。このような視点を通じて、不満が限りなくゼロに近い土地であれば、長く住まうのに問題はないはずです。

時間と手間を惜しまず、さまざまな角度から土地を見つめる

土地の良い点も悪い点も、手間を惜しまず現地に繰り返し足を運ぶことで見つかるものです。土地付近の交通量や騒音、町の雰囲気などは昼・夜や平日・休日で大きく変わることもあります。また、家族のライフスタイルが変化した際にも



家や家族と同様に、土地は長い時間をかけて付き合っていく存在です。無理なく、心地よい暮らしを実現するために、土地探しにおいて「不満の総和がもっとも小さい土地」を見出すことが重要になります。

住まいの知恵袋

オープンキッチン

オープンキッチンとは、壁やカウンター等の仕切りがなく、リビングとダイニングが一体になったキッチンを指します。空間を広く感じさせ、料理中でもリビングにいる家族と会話ができるので最近人気のスタイルとして定着しています。一方、「料理の煙や臭いがリビングにこもる」「常にキレイにしないと生活感がむき出しになる」などのデメリットもあります。オープンキッチンで失敗しないために、「収納スペースの確保」と「換気と掃除の習慣」が重要です。壁や仕切りで隠せない日用品は収納スペースを利用して整理整頓し、調理後は換気と掃除をこまめに行うことで、オープンキッチンの洗練された雰囲気を保つことができます。



鳥の巣箱

鳥は、秋になると巣穴の候補となる場所を探すそうです。なので、鳥の巣場に興味がある方は是非この時期に巣作りに挑戦してみてはいかがでしょうか？

主な材料は、木板1枚と木工用ボンド。まず、屋

根・底部・壁の長さを決めて木板をカット。端材は小さくカットし、鳥が巣箱に留まるように足休めとして利用します。前部分の壁にはドリルなどで直径10~15cmほどの穴をあけ、出入り口をつくります。次に、切り出した材料を木工用ボンドで接着し、組み上げて行きます。また、屋根の部分に蝶番を使って開閉式にすれば、ヒナの観察もできます。全体を組み上げたら、仕上げに落ち葉や小枝などを壁面に接着しましょう。鳥たちが落ち着いて巣作りできる巣箱にアレンジしてみましょう。



空き家解体の補助金制度

空き家の解体には、1坪あたり約40,000~70,000円ほどかかり、加えて汚水処理や廃棄物処理などの費用が請求される場合も。自治体によっては、特定の条件を満たすと、解体にかかる費用に対して助成を受けることができるので、空き家を解体する前はお住まいの自治体へ相談してみましょう。

暮らしの1ワントピント



勤労感謝の日

「勤労を尊び、生産を祝い、国民をたがいに感謝し合う日」として制定された勤労感謝の日。戦前は「新嘗祭(にいなめさい)」という、その年の収穫物に感謝し、翌年の豊作を祈る皇室の行事の日でした。アメリカの「Labor Day(勤労の日)」や「Thanks Giving Day(感謝の日)」の影響を受けて制定されたという説が有力です。



結露の防止

室内外の寒暖差や湿気によって発生する結露は、そのまま放置しておくと窓際のカビの原因になります。これを防ぐためには、室内の換気や除湿をこまめに行うのはもちろん、水で希釈した食器用洗剤で窓を拭くことで結露の発生を防ぐことができます。その点、「FPの家」なら水や湿気に強く、結露が発生しないので安心です。

